

2008年3月12日  
郵便事業株式会社

## 「第22回全日本DM大賞」入賞作品発表

「全日本DM大賞」は、過去一年間に企業から実際に発送されたダイレクトメール（以下、DM）作品を全国から募り、審査・表彰するコンテストです。

日本全国から、様々なデザイン・戦略を持った711点の作品が集まり、DMやマーケティングの専門家による厳正な審査を経て、グランプリ以下24点の入賞作品が決定しました。

### 1 入賞作品

入賞作品の作品名・広告主・および制作会社は、別添一覧表のとおり。

### 2 作品紹介

下記のとおり、入賞作品をご紹介します。

#### (1) 第22回全日本DM大賞オフィシャルウェブサイト

URL:[www.dm-award.jp](http://www.dm-award.jp)

#### (2) 第22回全日本DM大賞 入賞作品展示

日時：2008年3月12日から14日まで

会場：六本木アカデミーヒルズ49 ライブラリーカフェ

※ 同会場のエントランスショーケースでは、4月7日まで作品の一部を展示

#### (3) 入賞作品集『DMガイドブック2008』

※ 応募者等に郵送するほか、3月12日から14日まで、展示会場にて配布

#### (4) 株式会社宣伝会議が発行する「販促会議」「宣伝会議」「ブレーン」（すべて4月1日発売号）の3誌上で入賞作品の一部を紹介

### 3 審査過程

#### (1) 1次審査

2007年12月に、応募書類による審査を実施

#### (2) 2次審査

2008年1月11日および15日に、6名の審査委員によるスコアリングを実施

#### (3) 最終審査

2008年1月29日に、12名の審査委員によるスコアリング、協議および投票を実施

#### ※ スコアリング方法

応募されたDM、および応募書類記載情報に基づき、「戦略性」、「クリエイティブ」、「実施効果」の3項目について、各審査委員が5段階で評価。

※ 入賞作品の決定方法

最終審査の総得点順に1位から4位を金賞、5位から12位を銀賞、13位から24位を銅賞とした。金賞4作品の中から、項目別の得点に基づく協議と投票により、「グランプリ」および「審査委員特別賞」（戦略性部門、クリエイティブ部門、実施効果部門それぞれ1作品）を選出。

4 審査委員

オフィシャルウェブサイト、および『DMガイドブック 2008』をご覧ください。

[URL:www.dm-award.jp](http://www.dm-award.jp)

5 運営事務局

〒107-8550

東京都港区南青山3-13-16

株式会社宣伝会議内 第22回全日本DM大賞事務局

TEL:03-3475-3026

以上

(参考) 第22回全日本DM大賞の概要

■ 主催

郵便事業株式会社

■ 協賛(順不同)

社団法人全日本広告連盟／社団法人日本印刷産業連合会／社団法人日本広告制作協会／社団法人日本通信販売協会／日本百貨店協会／社団法人日本ダイレクト・メール協会／東京コピーライターズクラブ／株式会社宣伝会議

■ 募集期間

2007年10月1日から11月30日まで

■ 募集作品

2006年10月1日から2007年10月31日までに制作され、実際にDMとして利用(発送)されたもの

■ 応募資格

DMの広告主(差出人、スポンサー)、DM企画会社(広告代理店など)、DM制作会社(制作プロダクション、印刷会社など)